

## 再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	砂防等事業（通常砂防事業）				
地区名	みやがわだい6しせん 宮川第6支川				
事業箇所	しんしろしつくとやすなが 新城市作手保永地内				
事業のあらまし	宮川第6支川は、新城市に位置する土石流危険溪流であり、流域の荒廃が著しく、溪床には不安定土砂が多量に堆積している。土石流が発生した場合、直下の人家5戸、国道301号に甚大な被害を及ぼす恐れがある。このことから、砂防堰堤1基を整備する全体計画を策定し、土砂災害対策を進めるものである。				
事業目標	<b>【達成（主要）目標】</b> ・ 人家5戸及び国道301号等を土砂災害から保護することを目標とする。 <b>【副次目標】</b> ・ なし				
計画変更の推移		事前評価時 (2014)	再評価時 (2019)	変動要因の分析	
	事業期間	2015～2019	2015～2026	用地交渉の難航による	
	事業費（億円）	2.5億円	2.6億円	精査による	
	経費内訳	工事費	1.70億円	1.7億円	
		用補費	0.55億円	0.55億円	
		その他	0.25億円	0.35億円	精査による
事業内容	砂防堰堤工 1基	砂防堰堤工 1基			
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<b>【事前評価時の状況】</b> ・ 保全対象を土石流から保護する必要がある。 <b>【再評価時の状況】</b> ・ 保全対象に変化はない。 <b>【変動要因の分析】</b> ・ なし			
	判定	B	A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。 B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。 C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。		
		<b>【理由】</b> ・ 事業着手から必要性について変化はないため。			

②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	【事業計画及び実績】														
			2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	合計	
	工種区分	調査・設計	←													
		用地補償				←										
		工事								←						
		堰堤工									←					
	事業費(億円)	前回計画			2.5										2.5	
		実績			0.4										0.4	
		今回計画			0.4				1.6				0.6		2.6	
		【進捗率】														
		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況											
		計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗率(%)【②÷③】										
	延長(km)	—	—	—	—	—										
	事業費(億円)	2.5	0.5	20.0%	2.6	19.2%										
	工事費	1.70	0.00	0.0%	1.70	0.0%										
	用補費	0.55	0.00	0.0%	0.55	0.0%										
	その他	0.25	0.35	140.0%	0.35	100.0%										
	【施工済みの内容】															
	・なし															
	2) 未着手又は長期化の理由	・計画地の地権者から施設配置等について理解を得られず、用地取得が難航しているため。														
	3) 今後の事業進捗の見込み	<b>【阻害要因】</b> ・用地交渉の難航 <b>【今後の見込み】</b> ・関係地権者に対して砂防事業の必要性を再度説明して用地買収・工事着手し、2026年には完了する見込みである。														
	判定	A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。 B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける） ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ○これまで事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。														
		<b>【理由】</b> 今後地元の意向に配慮して事業を進めることにより、計画通りの完成が見込まれるため。														
III 対応方針																
	継続	中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。														
IV 事後評価実施の有無と主な評価内容																
	<input checked="" type="checkbox"/> 対象（事業完了後 5年目） <input type="checkbox"/> 対象外 <b>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</b> ・該当なし <b>【主な評価内容】</b>															

・砂防堰堤や保全対象の状況から、事業効果を確認する。